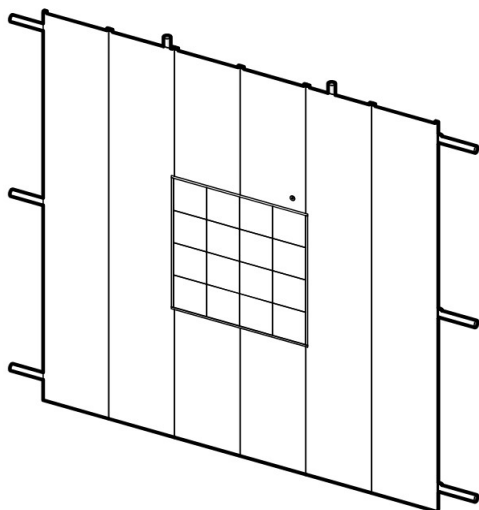


コンスビジョンLED100型 H=3m

＜アドフラット専用 LEDデジタルモニター＞

組立手順書

No.NSPD40004
'25年10月28日 作成



もくじ

注意事項	P.1～P.2
部品リスト	P.3
部品図	P.4～P.5
完成イメージ	P.6
組立手順	P.7～P.25

- 取扱説明書をよくお読みの上、ご使用ください
- ご使用前に『注意事項（P.1～P.2）』を必ずお読みください



日本セイフティー株式会社

注意事項

- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。
- 本書に記載の内容や仕様に関しては、変更となる場合もありますのであらかじめご了承ください。

安全に関する記号	記号の意味
 危険	取り扱いを誤った場合に死亡若しくは重傷を負う恐れが切迫して生じる内容を示しています。
 警告	取り扱いを誤った場合に死亡若しくは重傷を負う恐れがある内容を示しています。
 注意	取り扱いを誤った場合に中・軽傷を負う恐れや物的損害が発生する恐れがある内容を示しています。

使用用途

- ・コンスビジョンは、アドフラット専用のLEDデジタルモニターです。それ以外の用途では使用しないでください。

使用上の注意事項



注意

- ・本体及びコントロールBOXは、常時通電でのご利用をお願いします。
- ・本体とコントロールBOXの電源確保の為、AC100V、15A以上のコンセント2口をご用意ください。
- ・本体と通信ケーブル、電源ケーブルは、指定の順番で接続してください。不点灯、故障の原因となります。
- ・電工ドラム、発電機からの供給等、ノイズを含む不安定な電源供給は避けてください。電子部品の破損、不点灯の原因となります。
- ・発光面を長時間直視しないでください。
- ・表示パネル表面はワイヤブラシなどの硬いものでこすらないでください。変形、変色、故障の原因となります。
- ・本製品は精密機械の為、必要以上に力を加えたり、落としたり衝撃を与えないよう注意してください。
- ・高温多湿の場所、長期間日光のあたる場所での保管は避けてください。これらの条件下では、製品の劣化や故障の原因となる場合があります。



- 使用前に必ず欠落品や異常個所がないか確認してください。
- お客様による修理/分解/改造は絶対におやめください。
感電、火災、破損等の事故に繋がる恐れがあります。
- 本体設置後は、取付部品に緩みがないか定期的に確認してください。
本体が落下する恐れがあります。
- 本体側の取付部品の確認をする際は、本体の電源を切ってから
行ってください。感電の危険があります。
- 差込プラグは根元まで差し込んでください。
感電、故障の原因となります。
- 2P コンセントへ直接接続しないでください。
差込プラグの折れ曲がりや曲がりの原因と成ります。
- 通電中の本体には触らないでください。
感電の危険があります。
- ケーブルを強く引っ張る、曲げる、捻じる等しないでください。
火災や感電の危険があります。
- コネクタを取り付けていない接続口は防水キャップをしてください。
また、埃や湿気が多い所での長時間使用は避け、
埃を定期的に取り除いてください。火災や感電の危険があります。
- 可燃性、引火性のある場所での使用は控えてください。
火災の危険があります。
- 振動、衝撃、粉塵、腐食性ガス、可燃ガスの影響を受ける場所では
使用・保管をしないでください。 異常発熱や火災の原因となります。
- 温度差の激しい環境下、極端に湿度の高い環境下では
使用しないでください。 漏電、故障の恐れがあります。
- 本体下部へ故意に水を直接かけたりしないでください。
火災、感電、故障の恐れがあります。
- 濡れた手による差込プラグの抜き差しはしないでください。
火災や感電の危険があります。
- 発煙等、異常が発生した場合は即座に元電源を切って
販売元へご連絡ください。
- 電源は必ず指定された電圧のコンセントに接続してください。
火災、故障の危険があります。

部品リスト

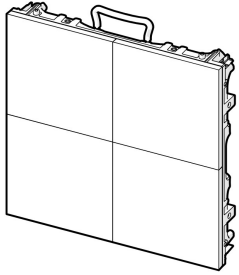
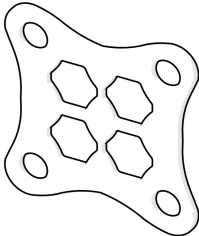
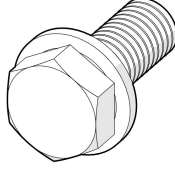
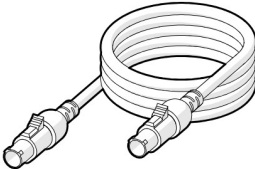
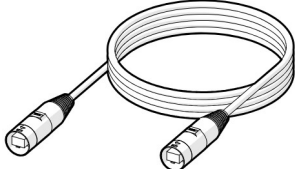
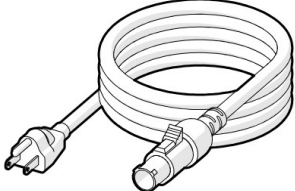
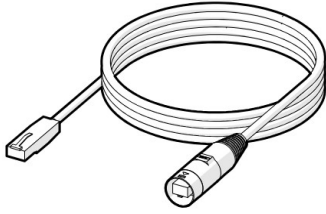
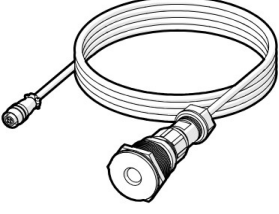
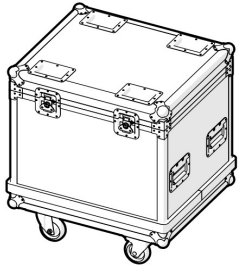
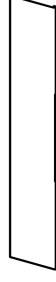
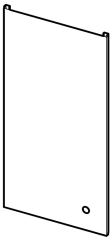
LED100型, H=3m

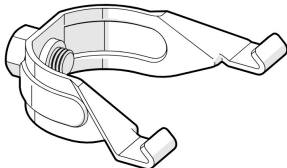
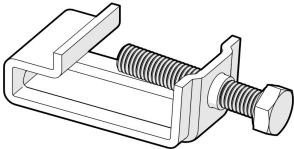
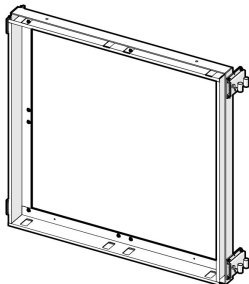
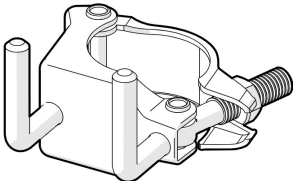
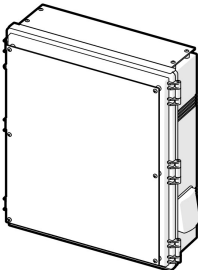
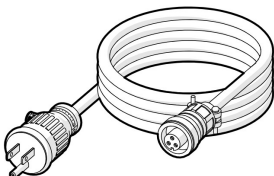
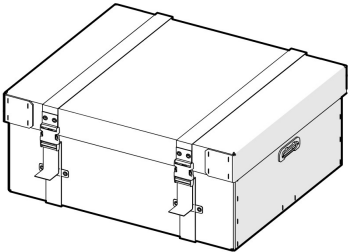
No.	部材名称	数量
①	LED筐体 [W500×D87×H500mm]	4
②	連結金具	1
③	接続用ボルト (M10×25+平座金)	16
④	連結接続ケーブル [L870mm]	3
⑤	連結LANケーブル [L870mm]	3
⑥	電源ケーブル [L3,000mm]	1
⑦	LANケーブル [L5,000mm]	1
⑧	輝度調整センサー	1
⑨	LED用通い箱	1
⑩	専用アドフラット LED3-① [W500×D30×H3,000mm]	1
⑪	専用アドフラット LED3-② [W500×D30×H3,000mm]	1
⑫	専用アドフラット LED3-③ [W500×D30×H990mm]	1
⑬	専用アドフラット LED3-④ [W500×D30×H990mm]	1
⑭	専用アドフラット LED3-⑤ [W500×D30×H1,000mm]	2
⑮	アドフラット用Jフック	24
⑯	アドフラット用ジョイント金具L [※]	— [※]
⑰	取付枠 (3方枠、上部枠、スライド金具×4含む)	1
⑱	養生クランプ 兼用	4
⑲	コントロールBOX (単クランプ2個付き) [W558×D187×H641mm]	1
⑳	コントロールBOX電源ケーブル [L5,000mm]	1
㉑	コントロールBOX通い箱 (グレー)	1

※) 必要に応じて使用する

部品リストイメージ図

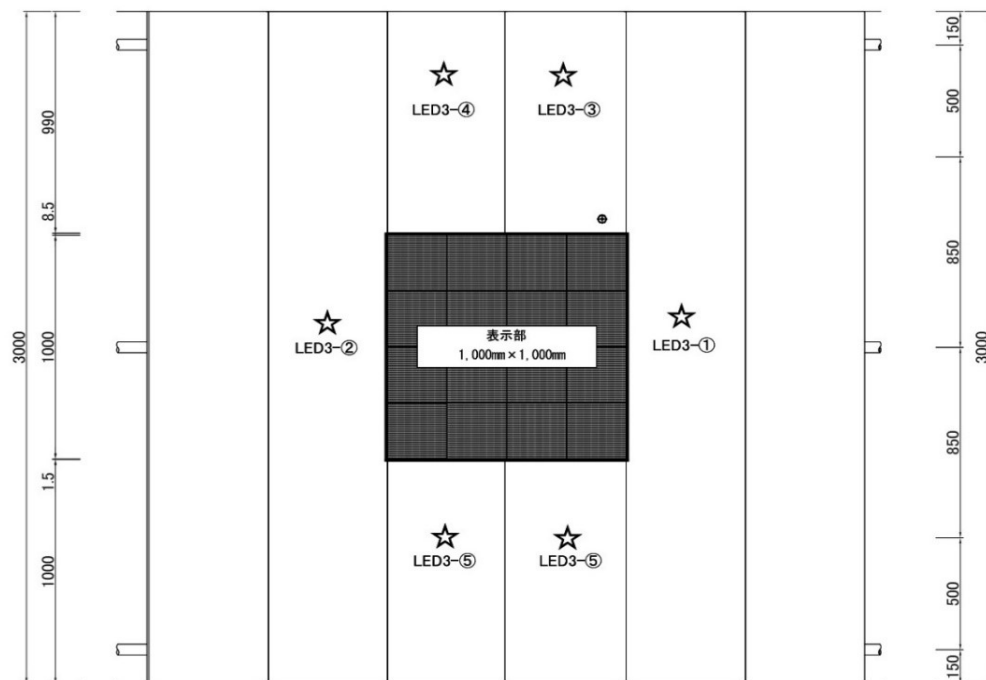
LED100型, H=3m

①LED筐体 寸法：W500×D87×H500mm 重量：7.6kg 	②連結金具 重量：0.08kg 	③接続用ボルト (M10×25+平座金) 重量：0.03kg 
④連結電源ケーブル (LED) 寸法：L870mm 重量：0.21kg 	⑤連結LANケーブル (LED) 寸法：L870mm 重量：0.1kg 	⑥電源ケーブル (LED) 寸法：L3,000mm 重量：0.57kg 
⑦LANケーブル (LED) 寸法：L5,000mm 重量：0.18kg 	⑧輝度調整センサー 重量：0.25kg 	⑨LED用通い箱 重量：24.5kg 
⑩専用アドフラットLED3-① (正面右用、左切り欠き1,015) 寸法：W500×D30×H3,000mm 重量：17.07kg 	⑪専用アドフラットLED3-② (正面左用、右切り欠き1,015) 寸法：W500×D30×H3,000mm 重量：17.07kg 	⑫専用アドフラットLED3-③ 上部右用 (穴あり) 寸法：W500×D30×H990mm 重量：5.83kg 

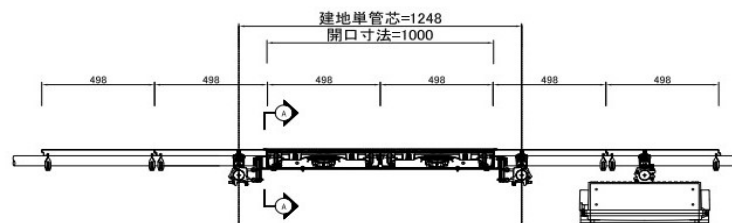
⑬専用アドフラットLED3-④ (上部左用) 寸法: W500×D30×H990mm 重量: 5.94kg 	⑭専用アドフラットLED3-⑤ 下部用 寸法: W500×D30×H1,000mm 重量: 6.0kg 	⑮アドフラット用Jフック 重量: 0.1kg 
⑯アドフラット用ジョイント金具L 重量: 0.16kg 	⑰取付枠 (3方枠、上部枠、スライド金具×4) 重量: 13.0kg 	⑱養生クランプ 兼用 重量: 0.4kg 
⑲コントロールBOX (単クランプ2個付き) 寸法: W558×D187×H641mm 重量: 17.3kg 	⑳電源ケーブル (コントロールBOX) 寸法: L5,000mm 重量: 0.43kg 	㉑コントロールBOX通い箱 (グレー) 重量: 5.84kg 

完成イメージ

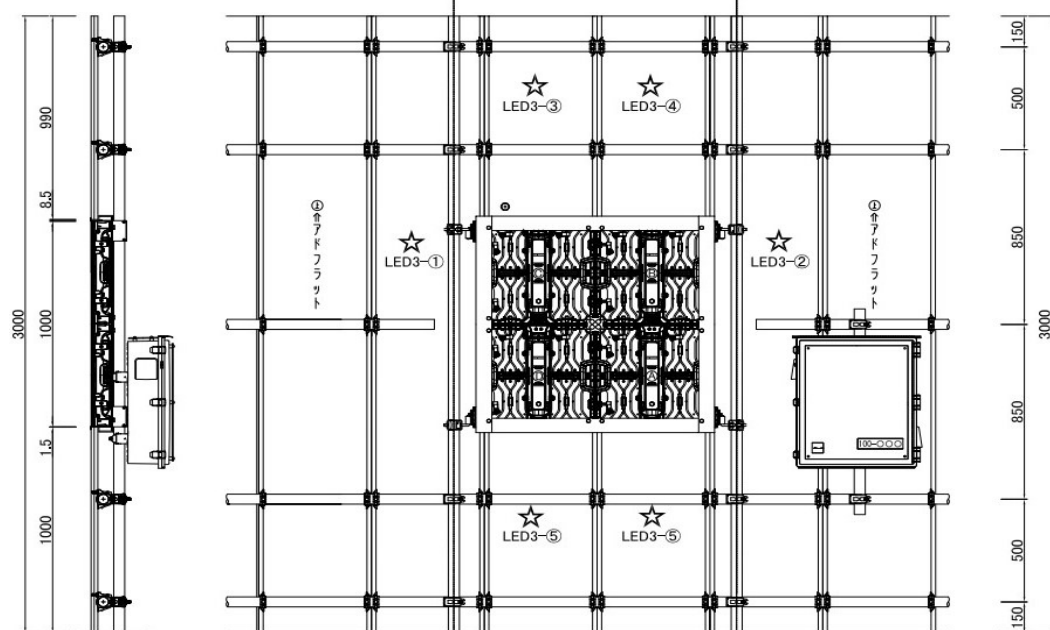
LED100型, H=3m



正面図



平面図



A-A断面図

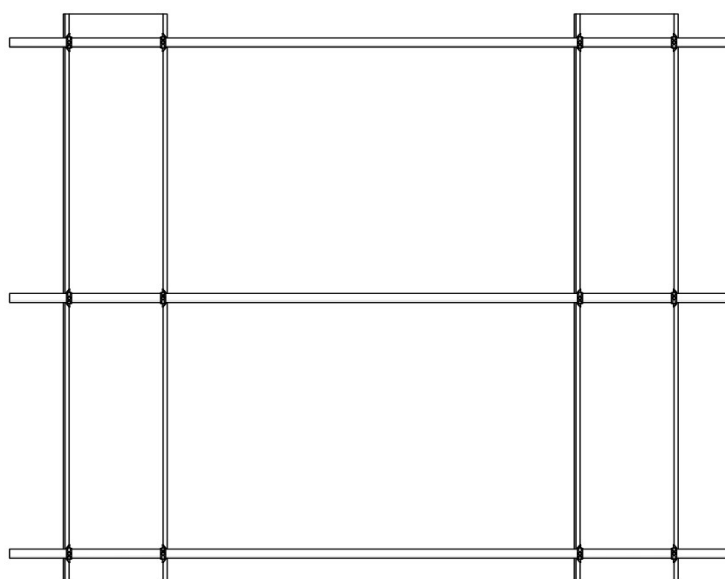
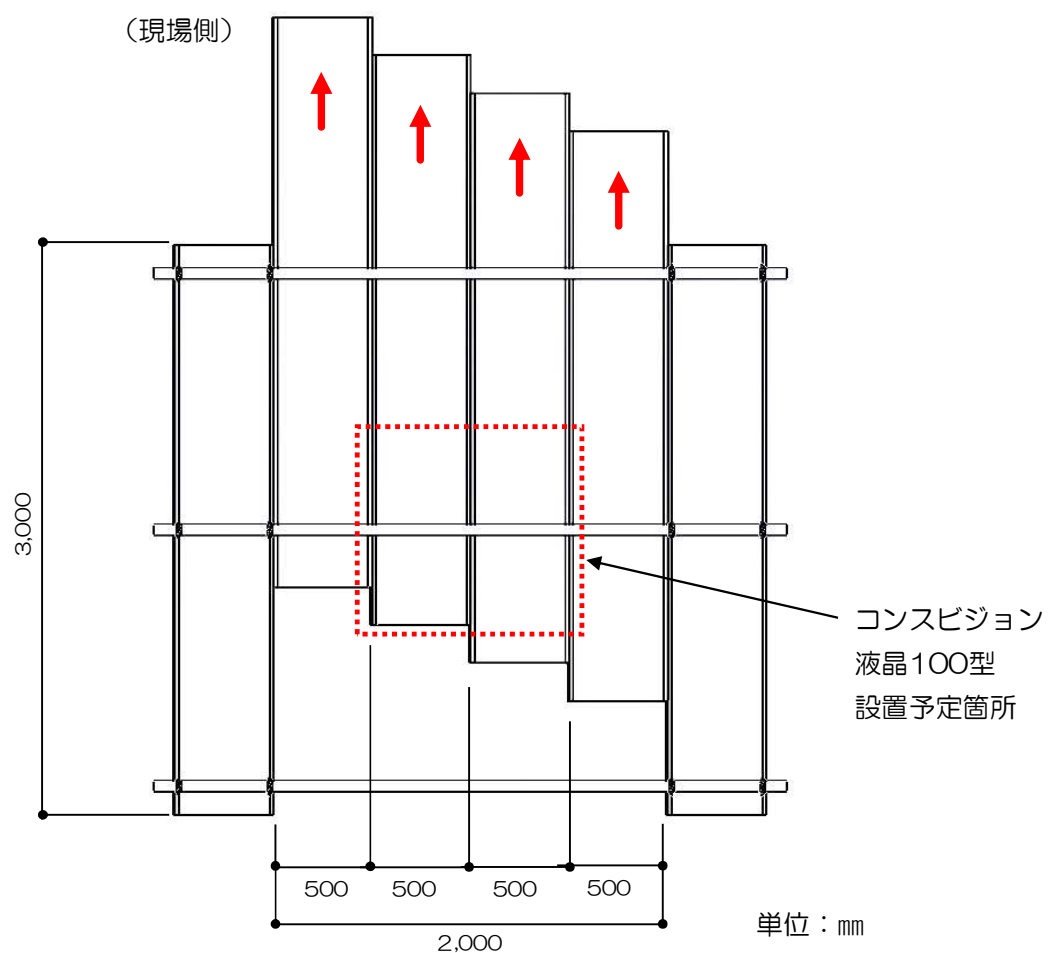
背面図

単位：mm

組立手順

LED100型, H=3m

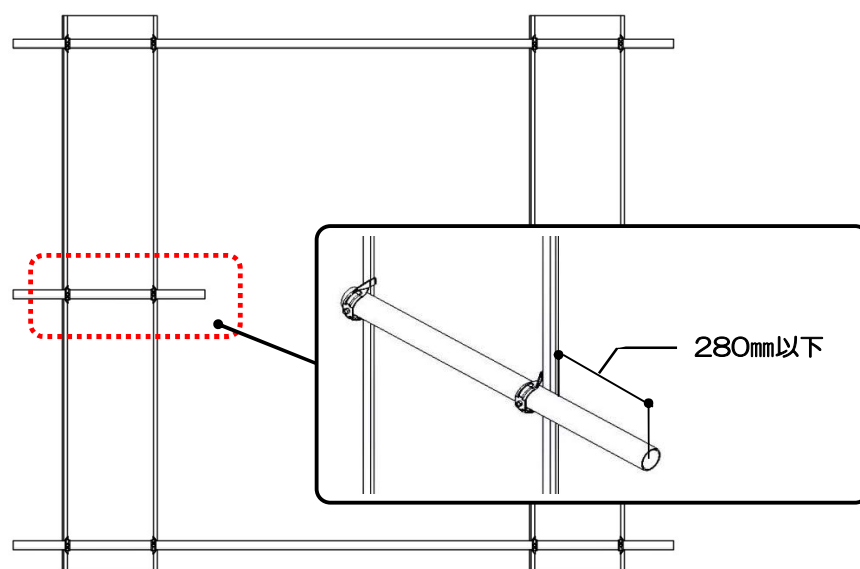
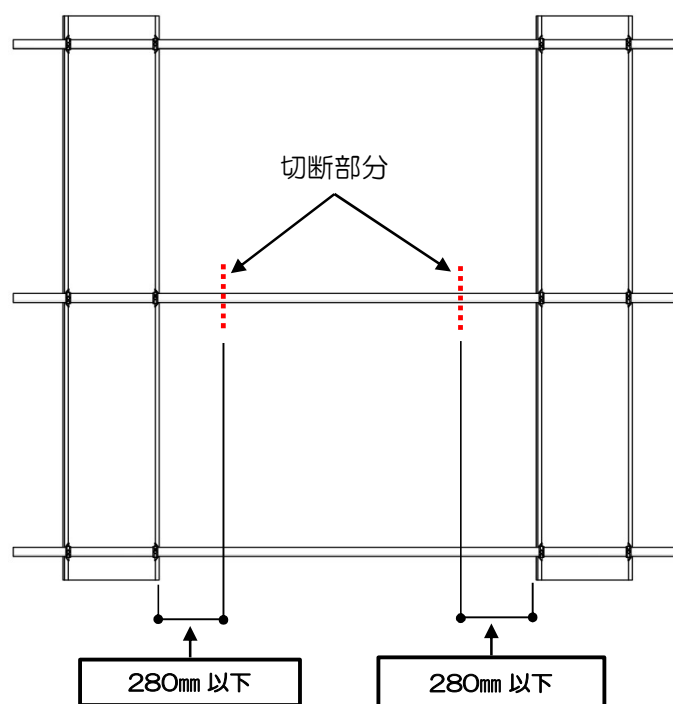
1. 既設のアドフラットを取り外す



2. 中央の横地を切断する

アドフラットの中央に設置されている横地単管を、切断後の端部がそれぞれ左右のアドフラットから280mm以下の長さになる様に切断します。

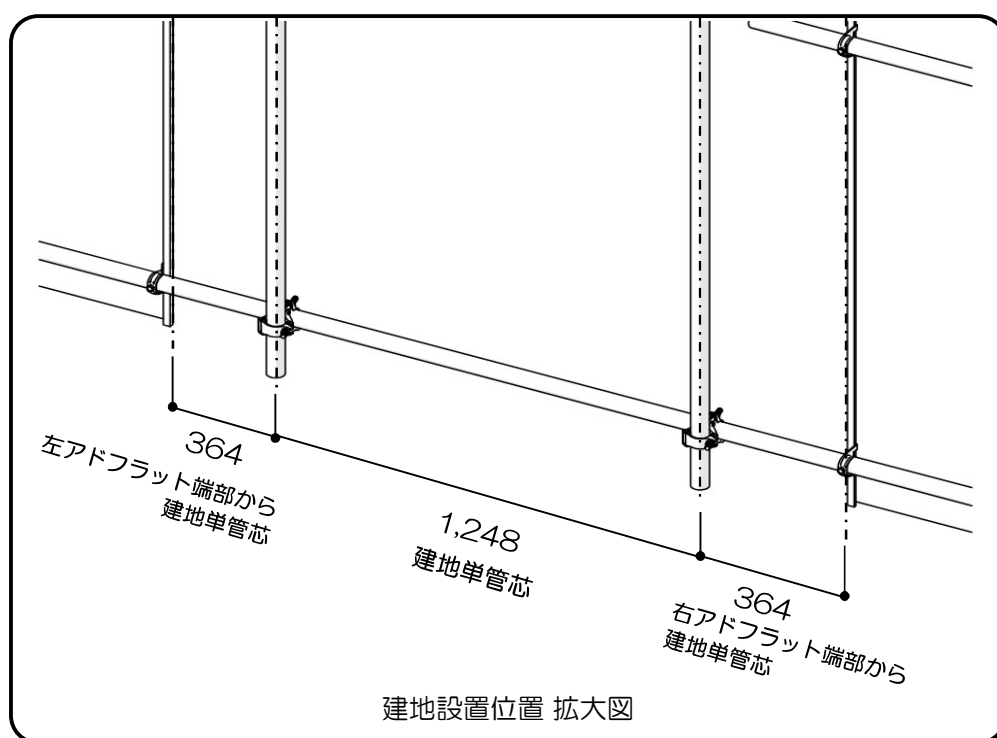
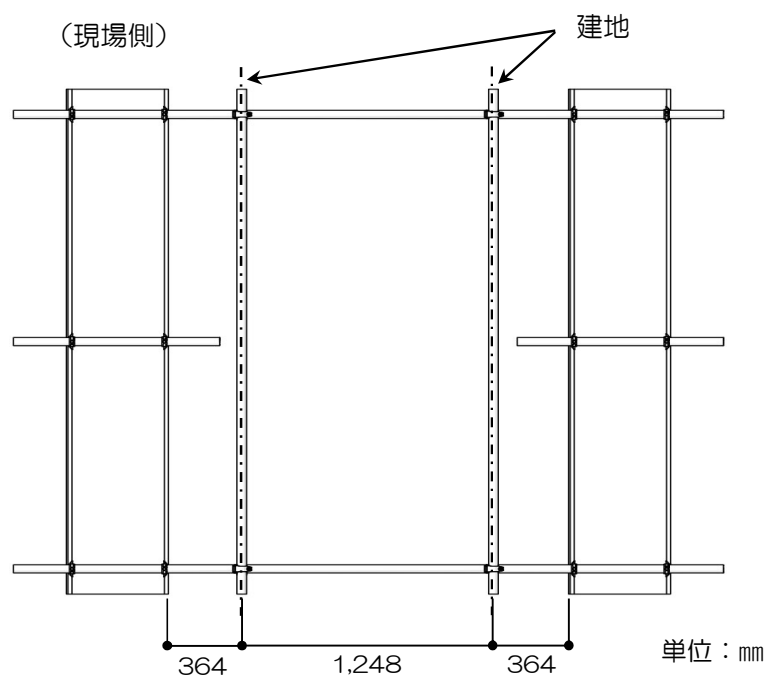
(現場側)



3. 横地を追加し、取付枠設置用の建地を2本設置する

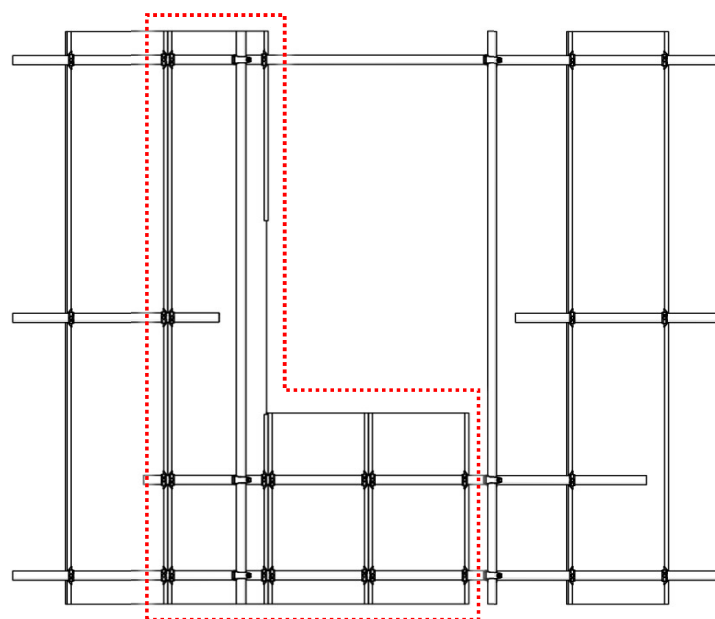
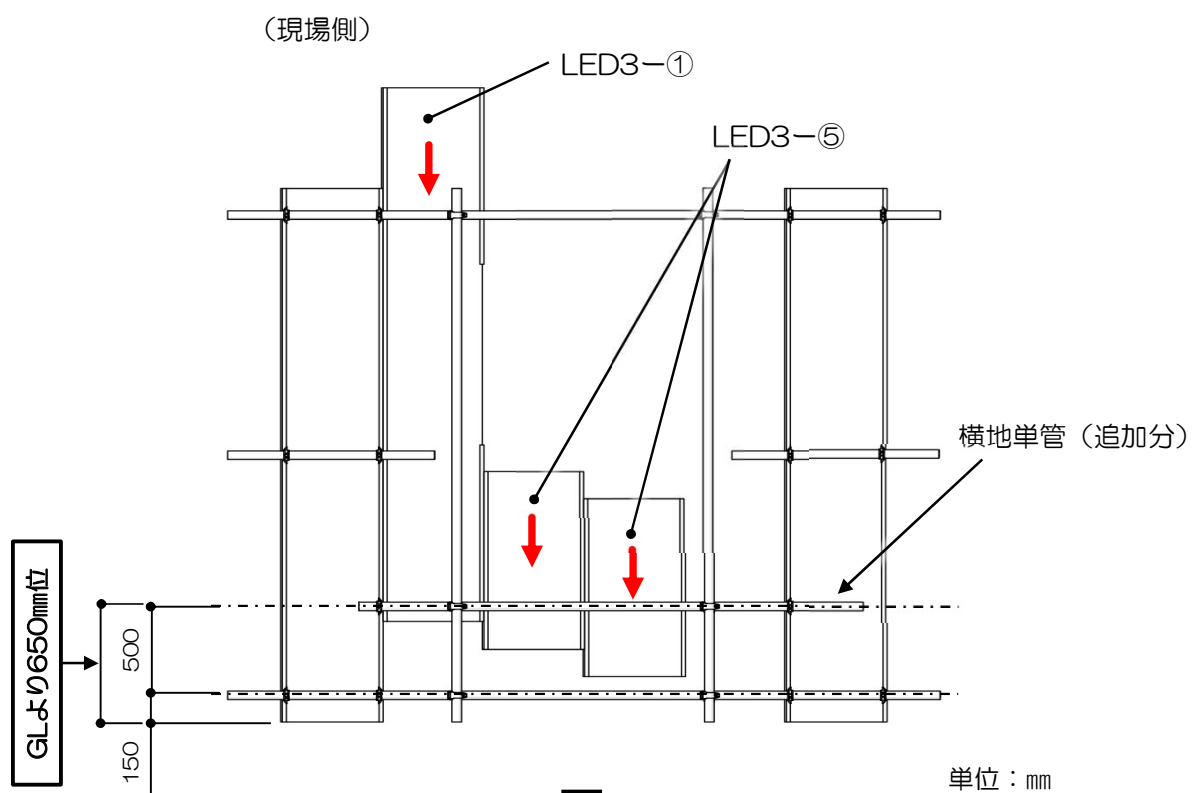
コンスピジョンの本体取付枠を設置する為、単管パイプを用いて建地を下記の寸法で設置してください。

- 建地単管芯・・・1,248mm
- 左右アドフラット端部から建地単管芯・・・各364mm



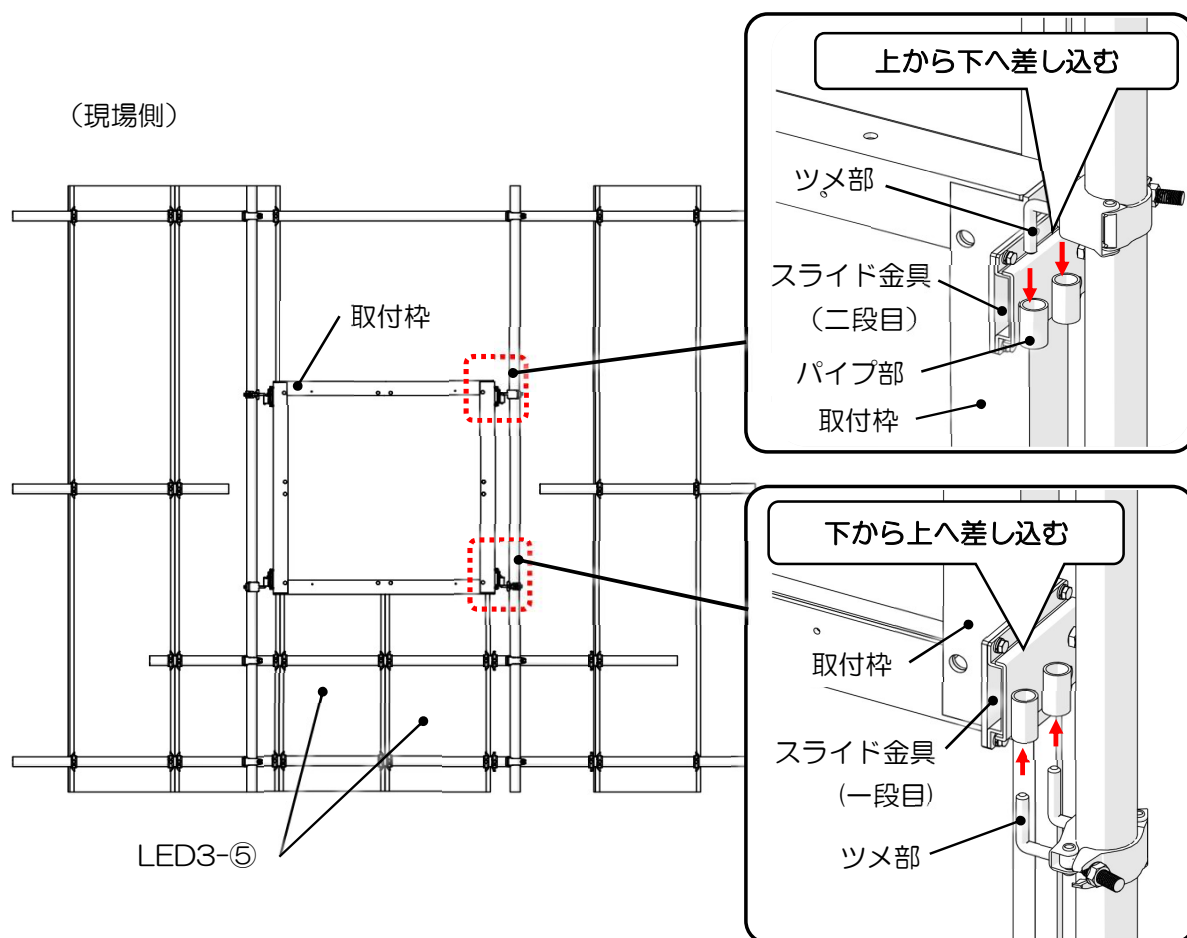
4. 横地を追加し、専用アドフラットをL字型に設置する

既設の横地単管芯から500mm（GLより650mm位）の位置に横地単管を追加し、LED3-① 1枚とLED3-⑤ 2枚を図の様にL字型に設置します。



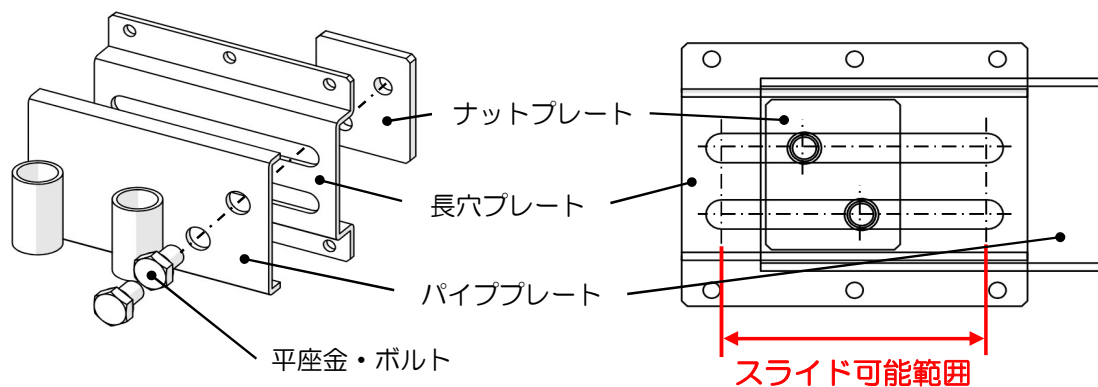
5. 取付枠を設置する

取付枠をLED3-⑤の上に置き、スライド金具のパイプ部にそれぞれ養生クランプを取り付けます。



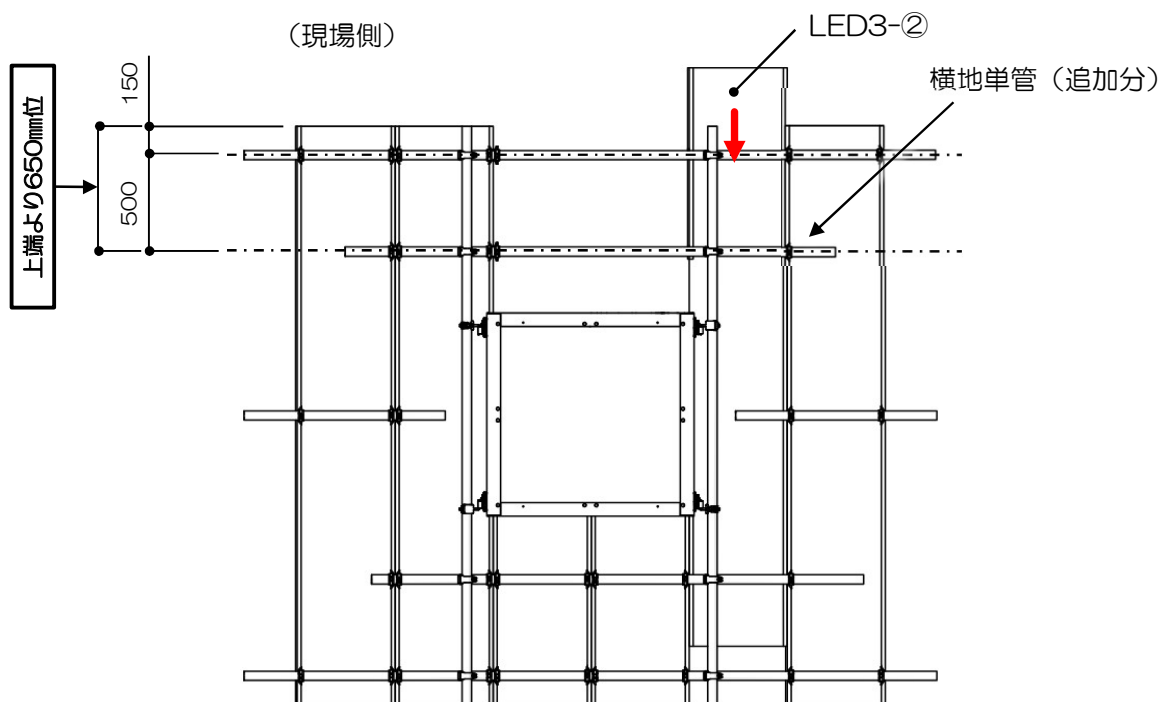
スライド金具の調整方法 (本体の前後位置調整が必要な場合)

アドフラットに対する取付枠の前後位置調整が必要な場合、長穴範囲内の任意の位置でパイププレート 穴部を平座金・ボルト・ナットプレートで固定し、調整を行います。
※本体落下の恐れがある為、調整の際はボルトの緩めすぎに注意してください。

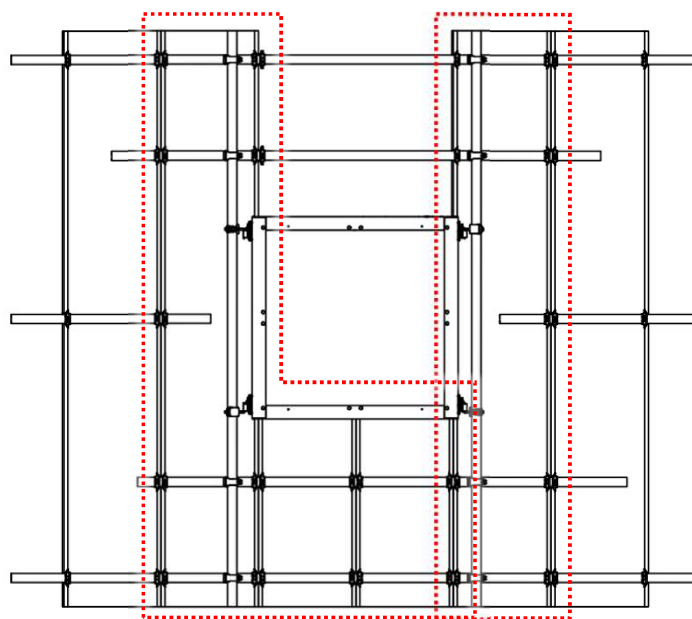


6. 横地を追加し、専用アドフラットをU字型に設置する

既設の横地単管芯から500mm（上端から650mm位）の位置に横地単管を追加し、LED3-②1枚を図の様にU字型に設置します。

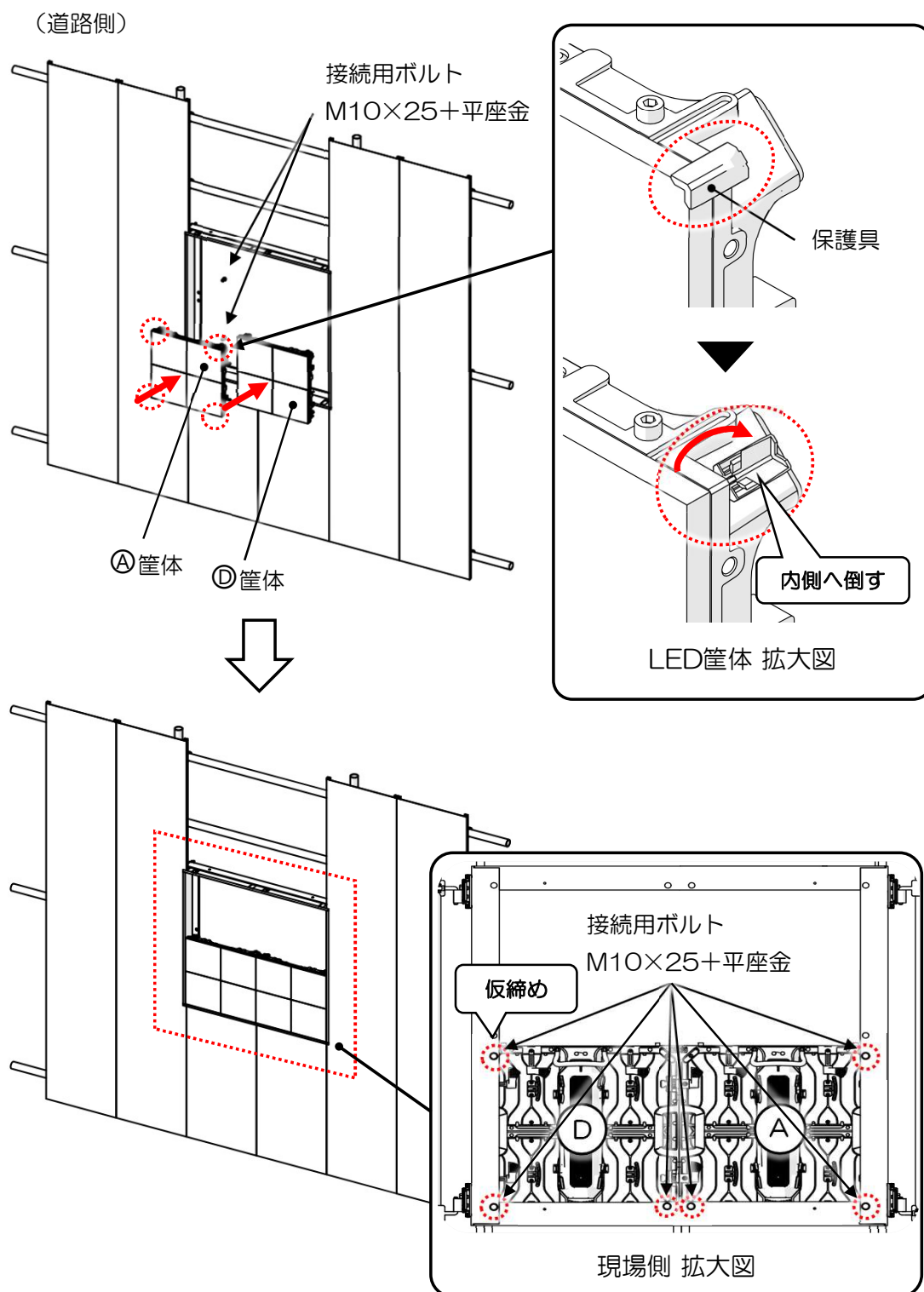


単位：mm



7. LED筐体を2枚設置する

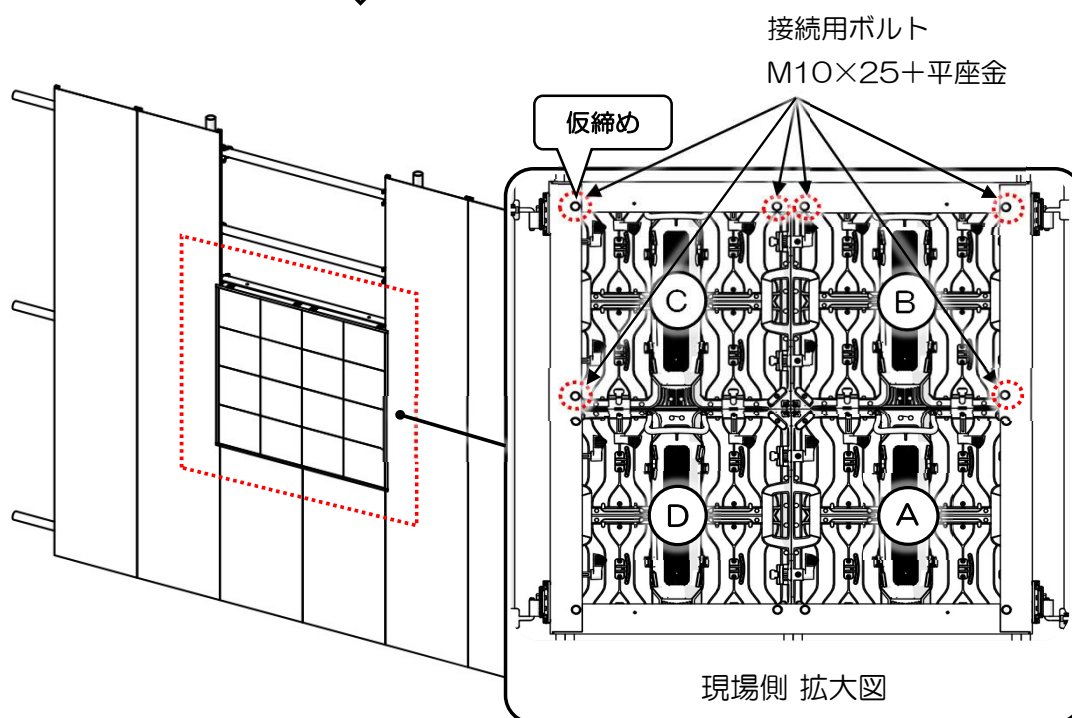
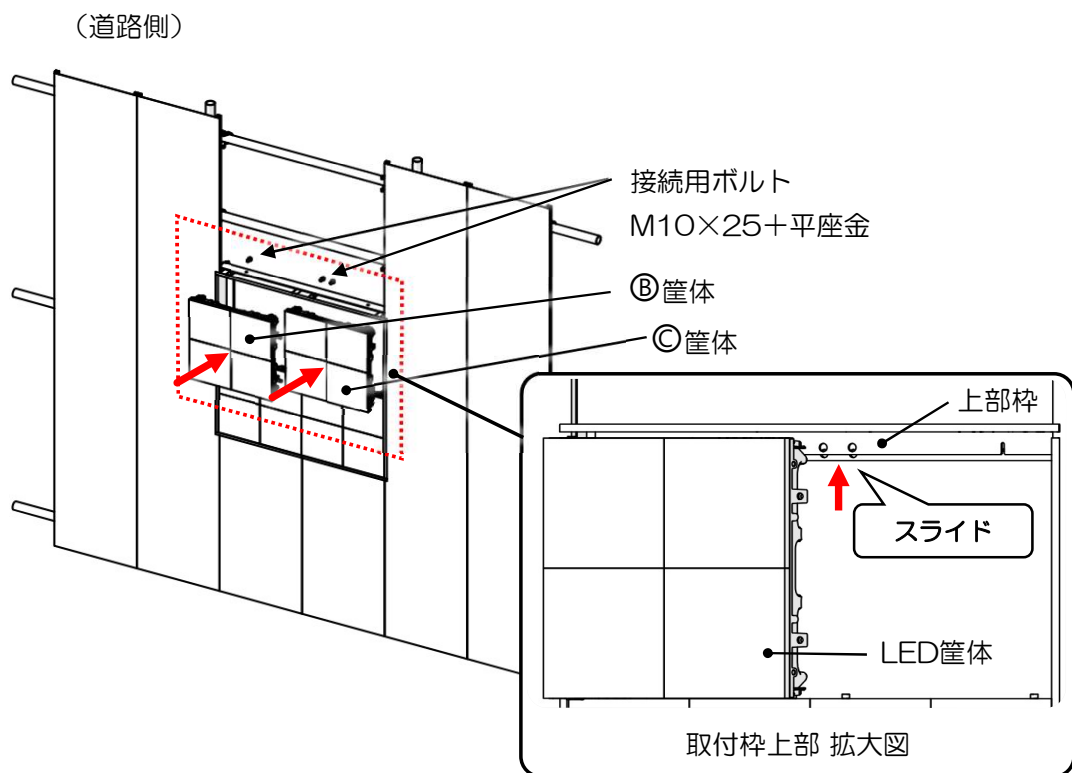
取付枠の下部にLED筐体を2枚設置します。【A筐体 D筐体】
設置の際、LED筐体四隅の保護具を内側へ倒し、接続用ボルトを仮締めします。



8. 残りのLED筐体を設置する

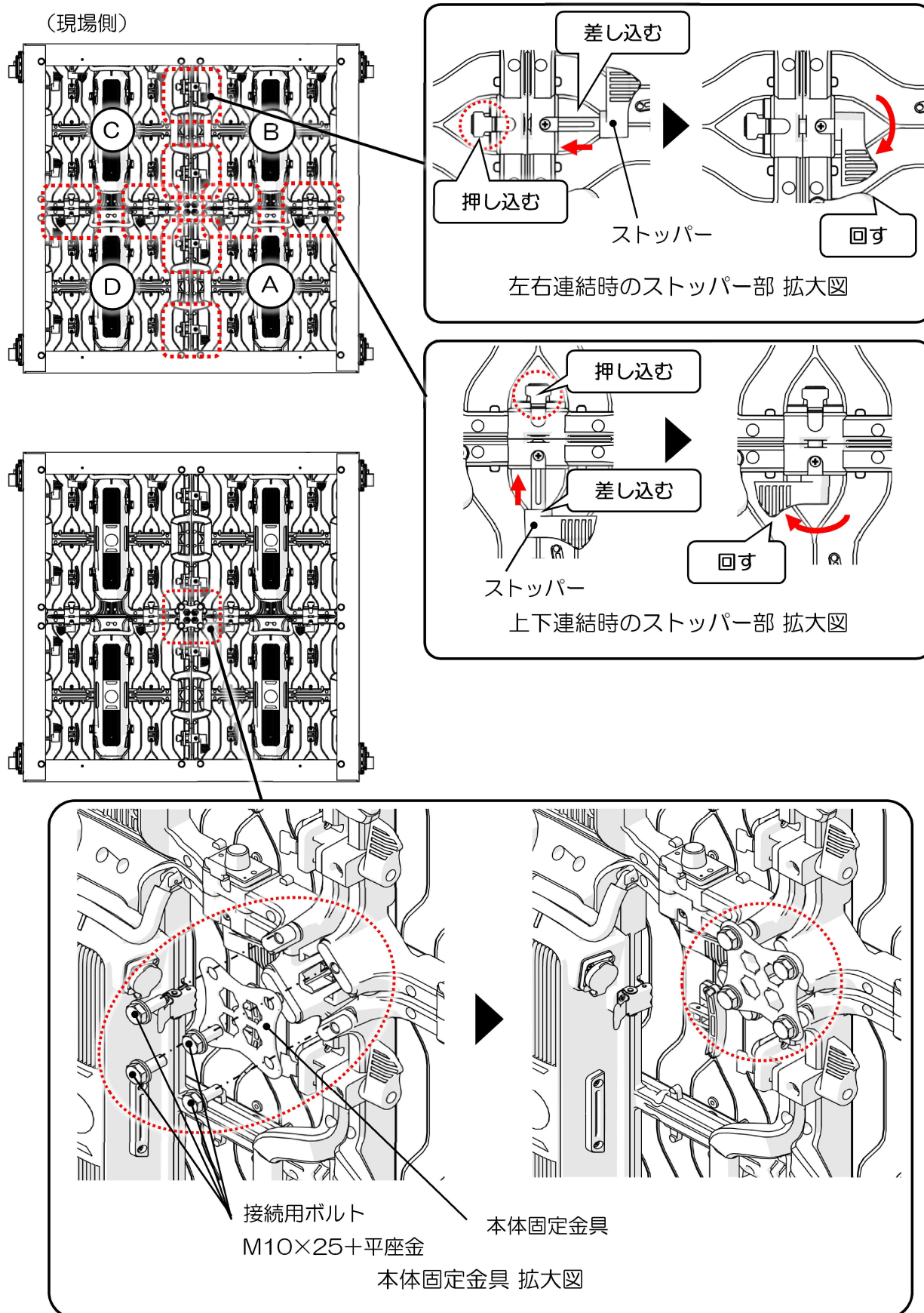
取付枠の上部にLED筐体を2枚設置します。【㊸筐体 ㊹筐体】

設置の際、LED筐体四隅の保護具を外し内側へ倒し（手順7と同様）、接続用ボルトを仮締めします。また、額縁上部枠を上へスライドして下さい。



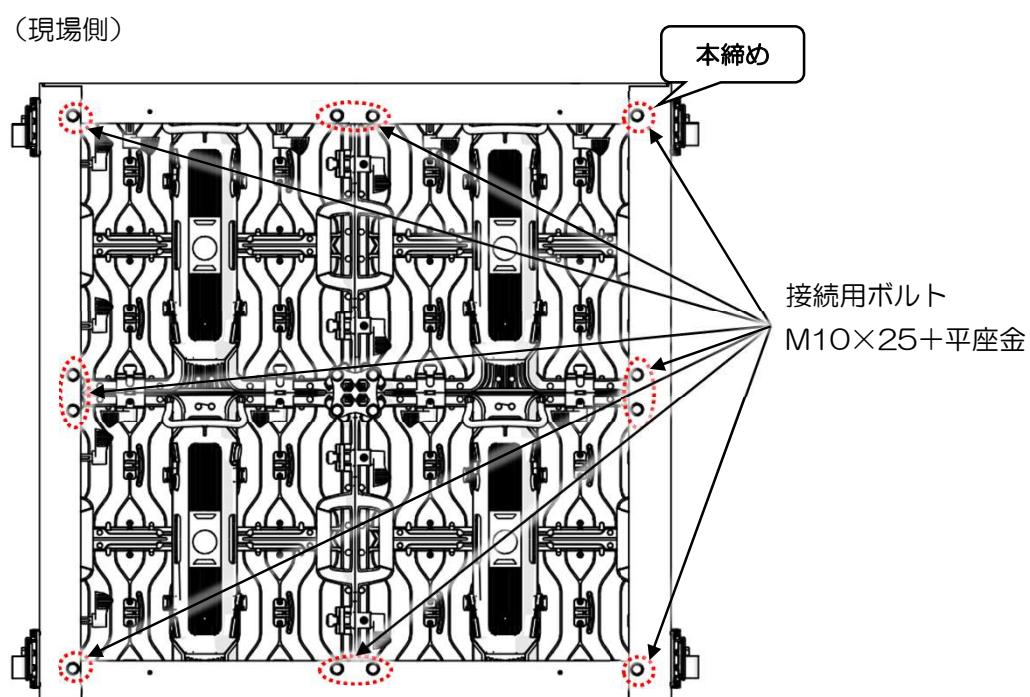
9. LEDの筐体同士を固定する

LEDの筐体同士をストッパーで固定し【8カ所】、中央部に本体固定金具を取り付けます。



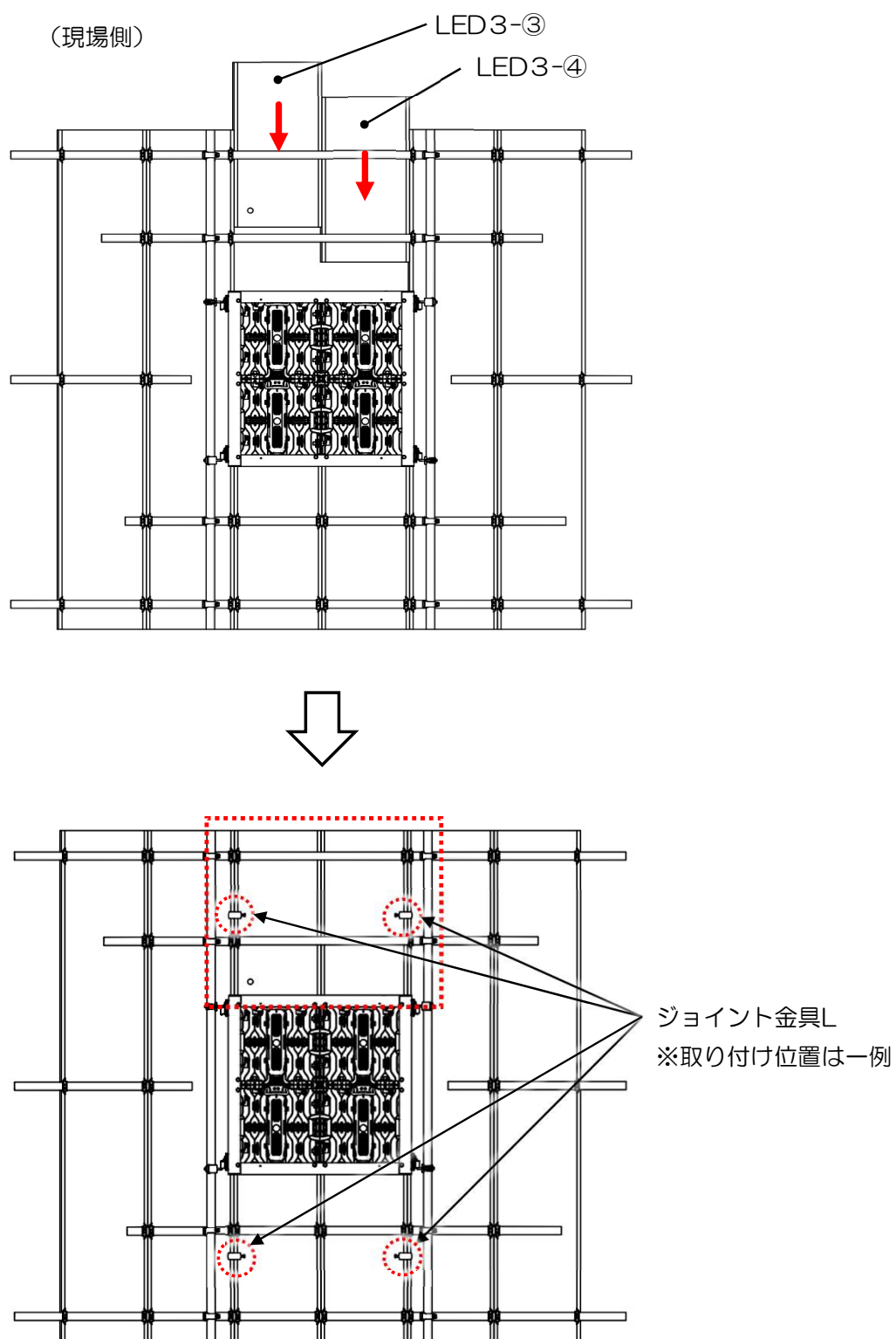
10. LED筐体と取付枠を本締めする

LED筐体と取付枠を本締めします。【12カ所】



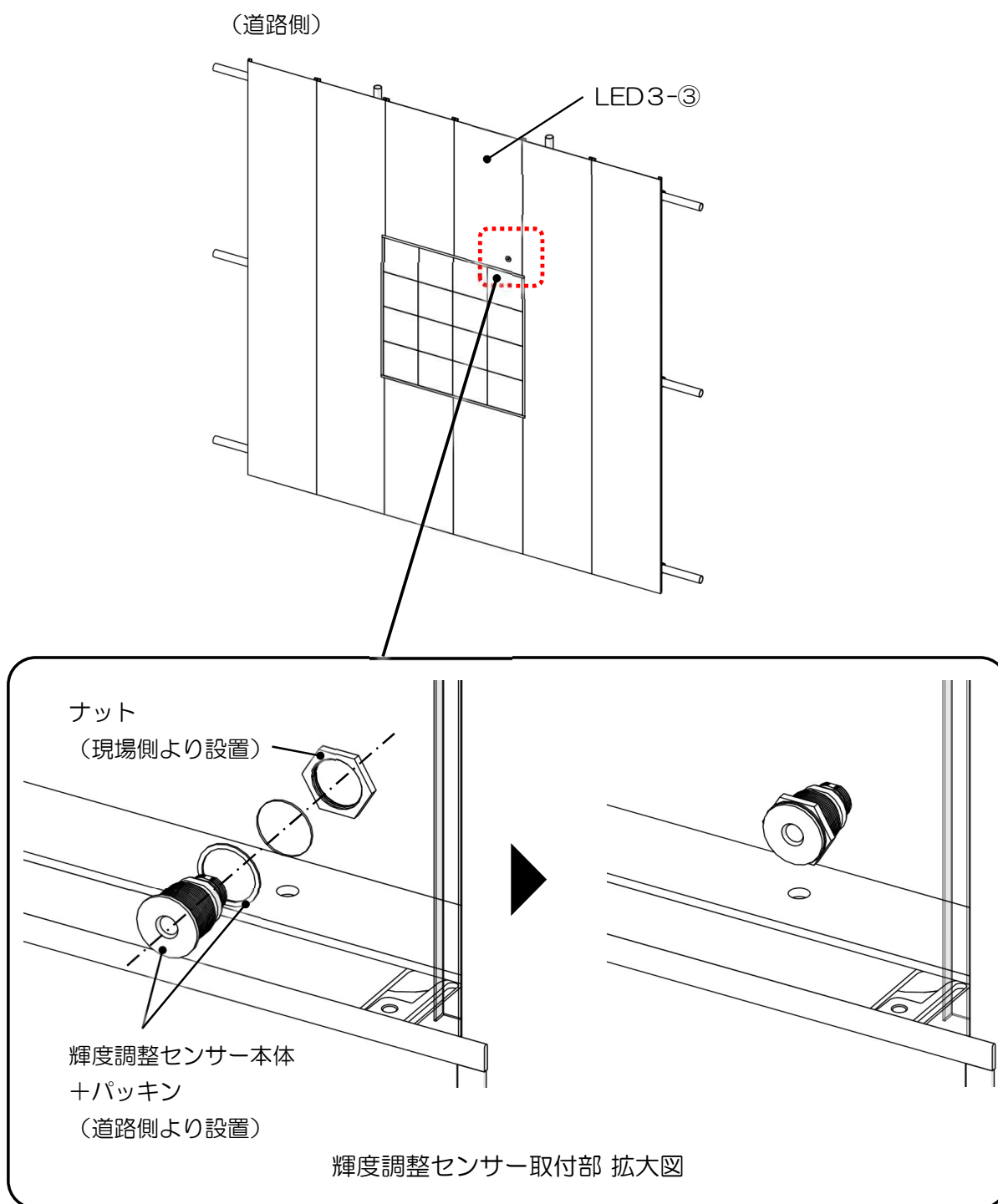
1 1. 取付枠上部に専用アドフラットを設置する

取付枠上部にLED3-③ 1 枚とLED3-④ 1 枚を設置します。また、必要に応じてアドフラット用ジョイント金具Lを取り付けます。



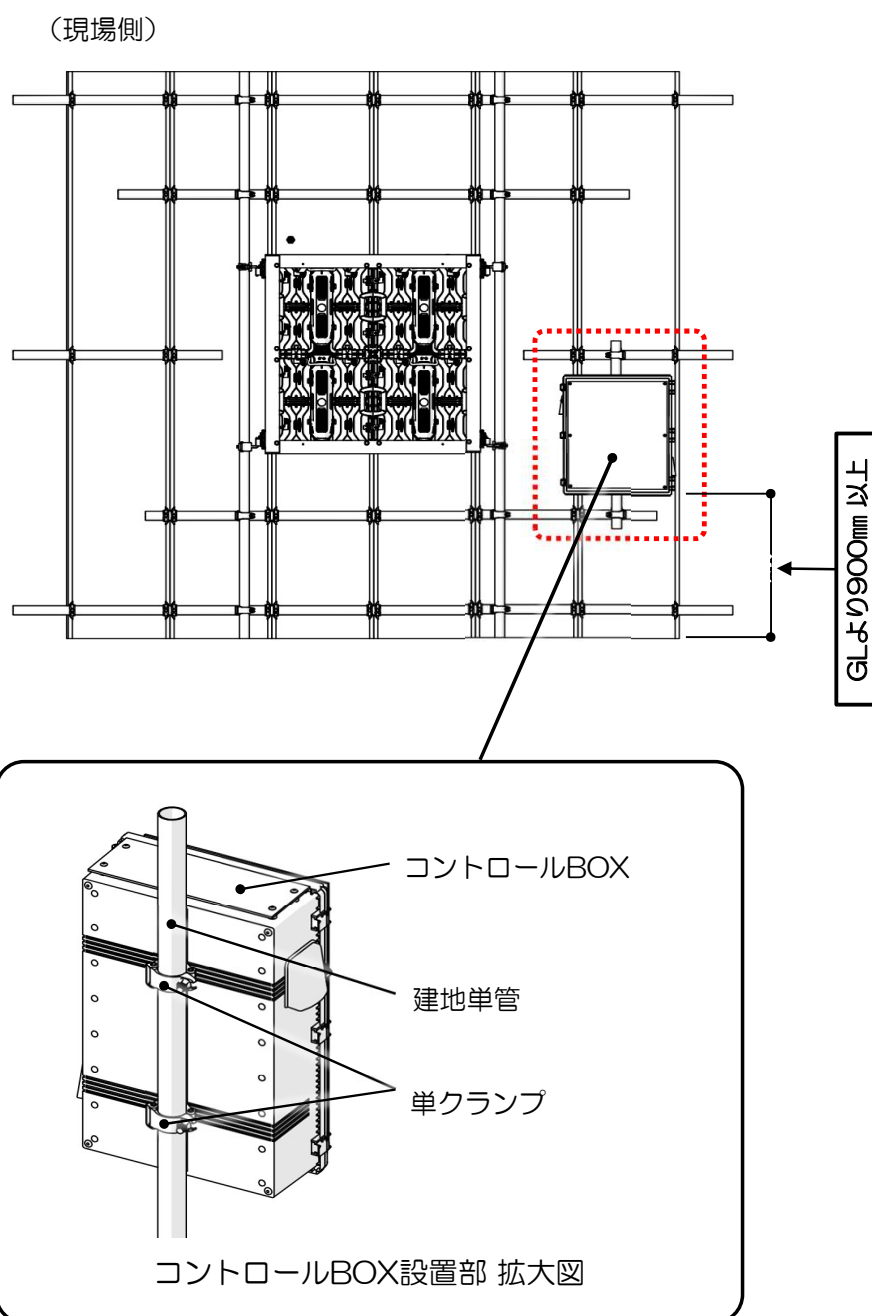
12. 輝度調整センサーを設置する

LED3-③の穴の部分に輝度調整センサーを設置します。



13. コントロールBOXを設置する

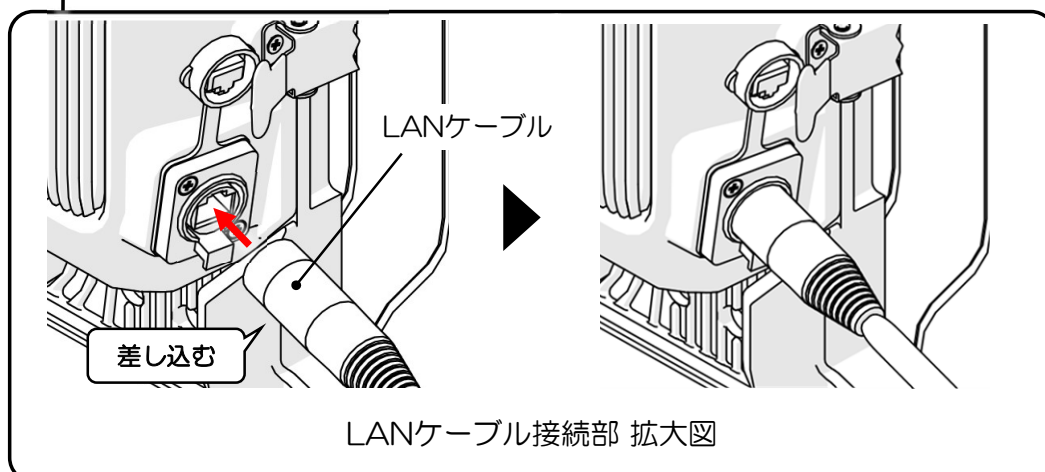
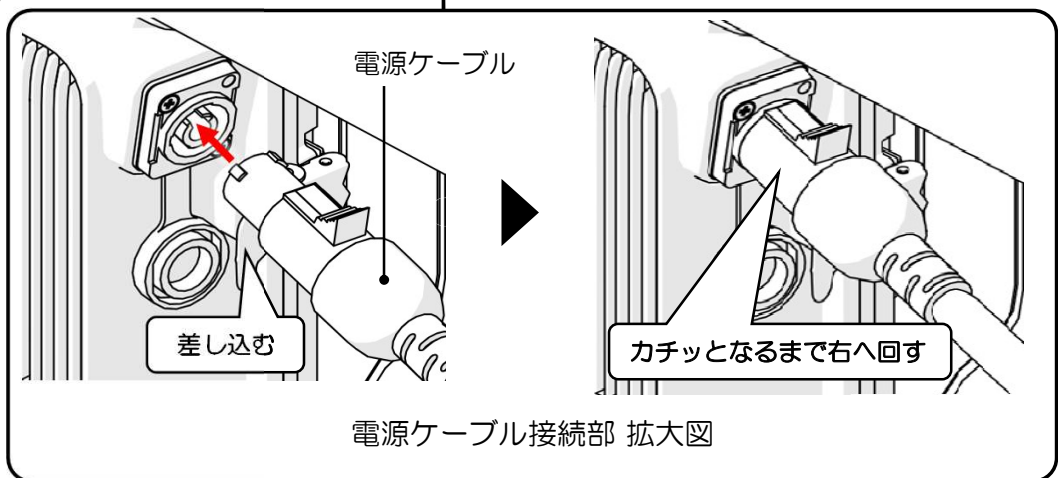
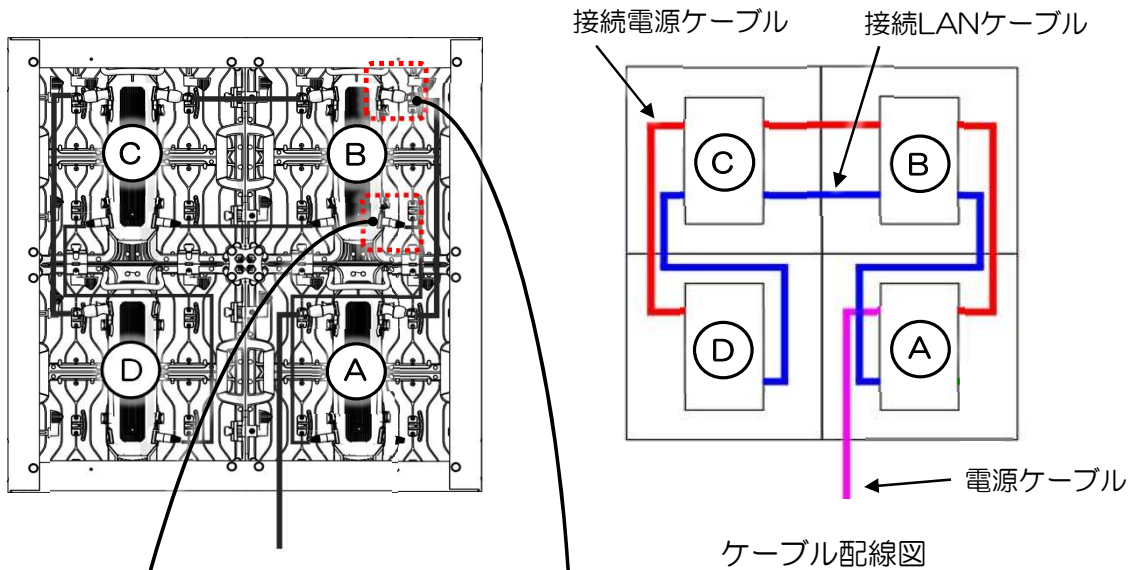
右側の横地2本の間に建地単管を設置し、コントロールBOXを設置します。
尚、泥はね防止の為、GLより900mm以上の高さに設置することを推奨します。



1 4. LED筐体同士をケーブルで接続する

LED筐体同士を図の様に連結電源ケーブル、連結LANケーブルで接続します。

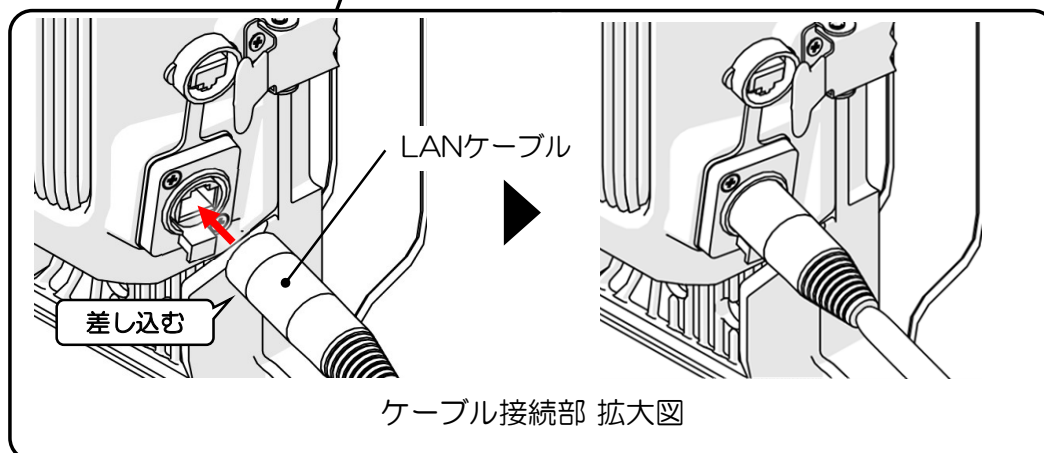
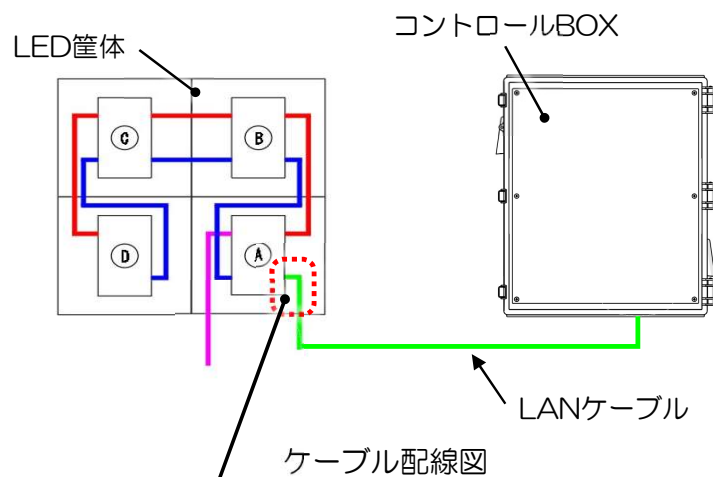
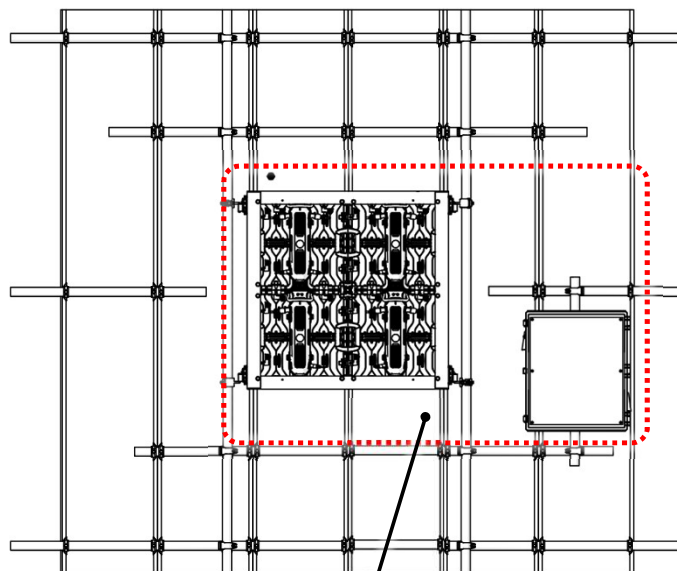
(現場側)



15. コントロールBOXとLED筐体を接続する

コントロールBOXから出ているLANケーブルをLED筐体へ接続します。

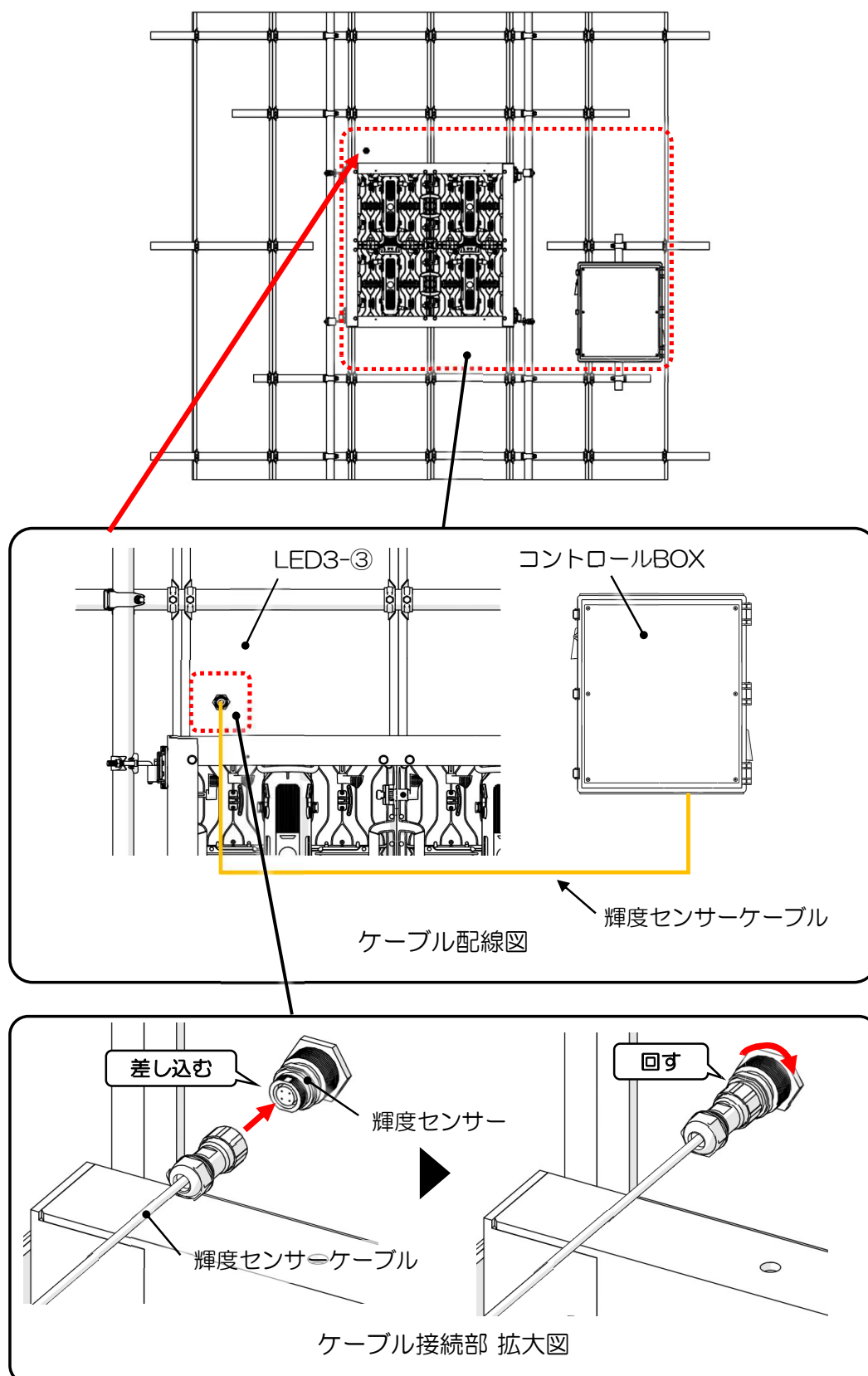
(現場側)



16. コントロールBOXと輝度調整センサーを接続する

コントロールBOXから出ている輝度センサーケーブルを輝度調整センサーへ接続します。

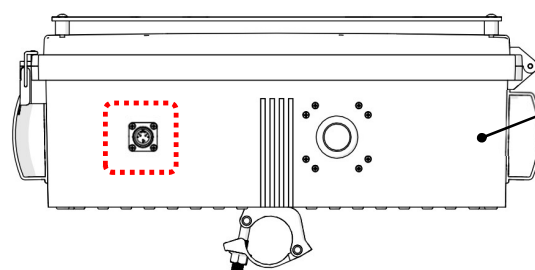
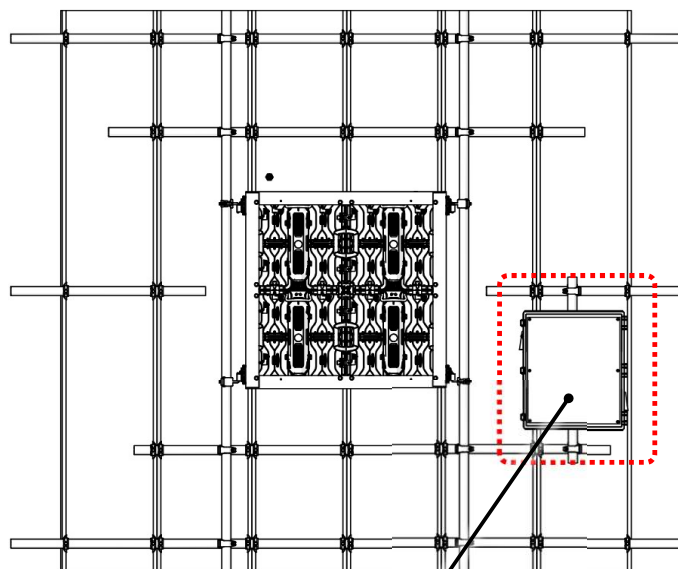
(現場側)



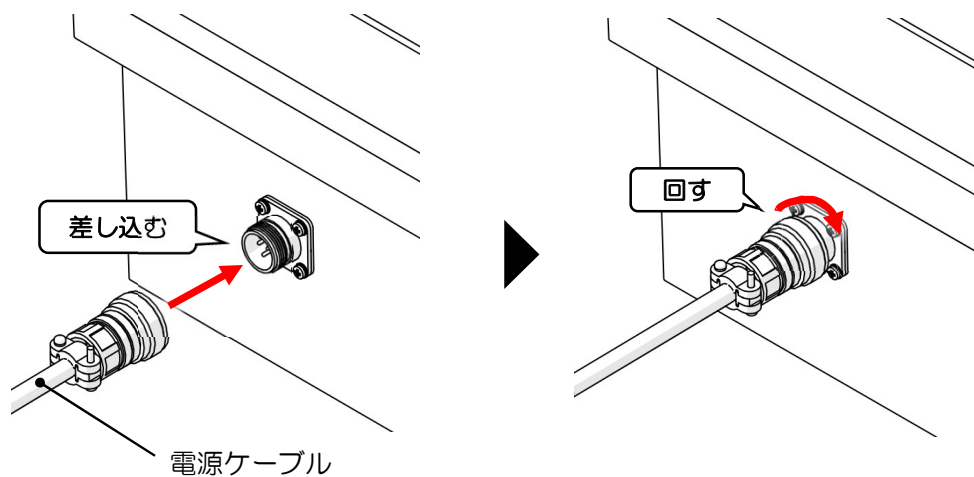
17. コントロールBOXに電源ケーブルを接続する

コントロールBOXの底面に電源ケーブルを接続します。

(現場側)



コントロールBOX

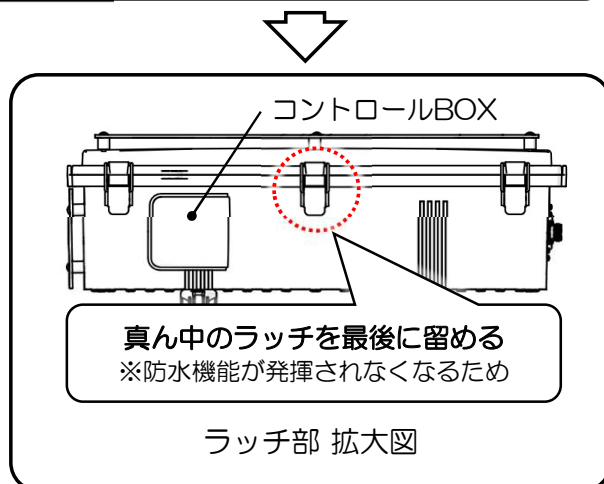
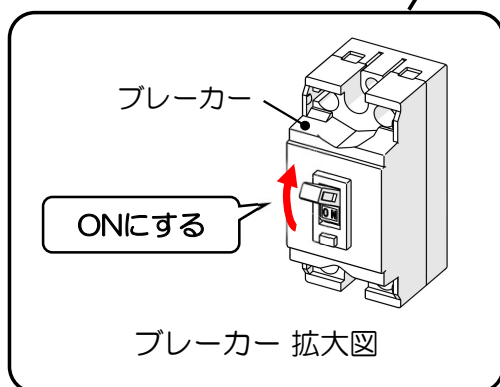
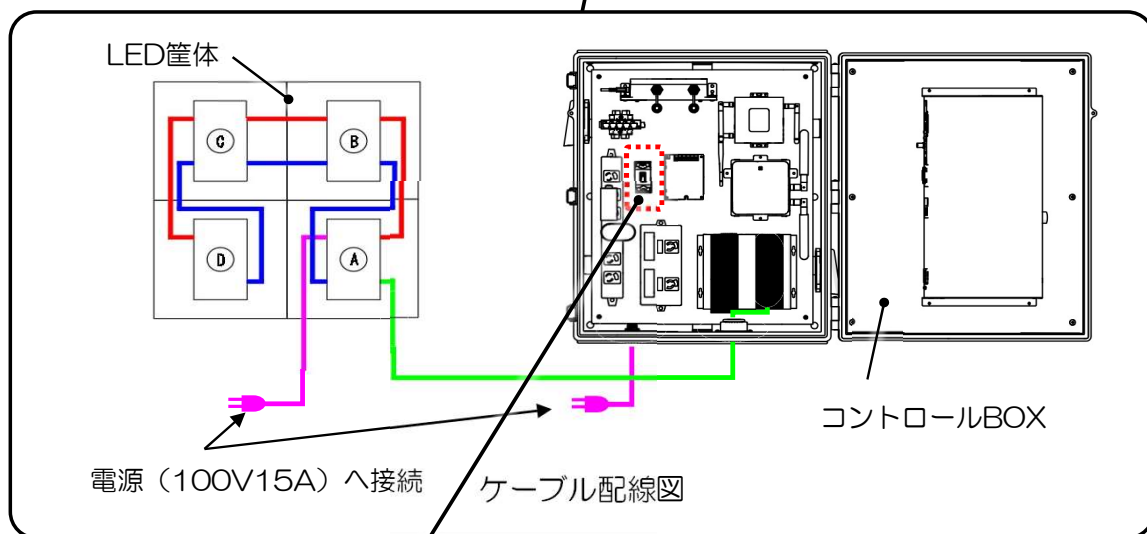
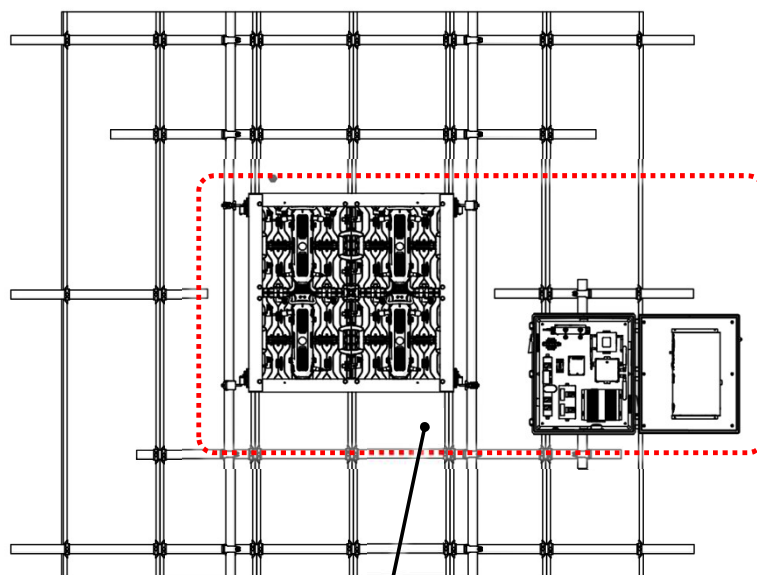


ケーブル接続部 拡大図

18. 電源に接続し、ブレーカーをONにする

LED筐体とコントロールBOXの電源ケーブルを電源（100V15A）に接続し、コントロールBOX内のブレーカーをONにします。尚、コントロールBOXの蓋を閉じる際は、必ず真ん中のラッチを最後に留めます。

（現場側）



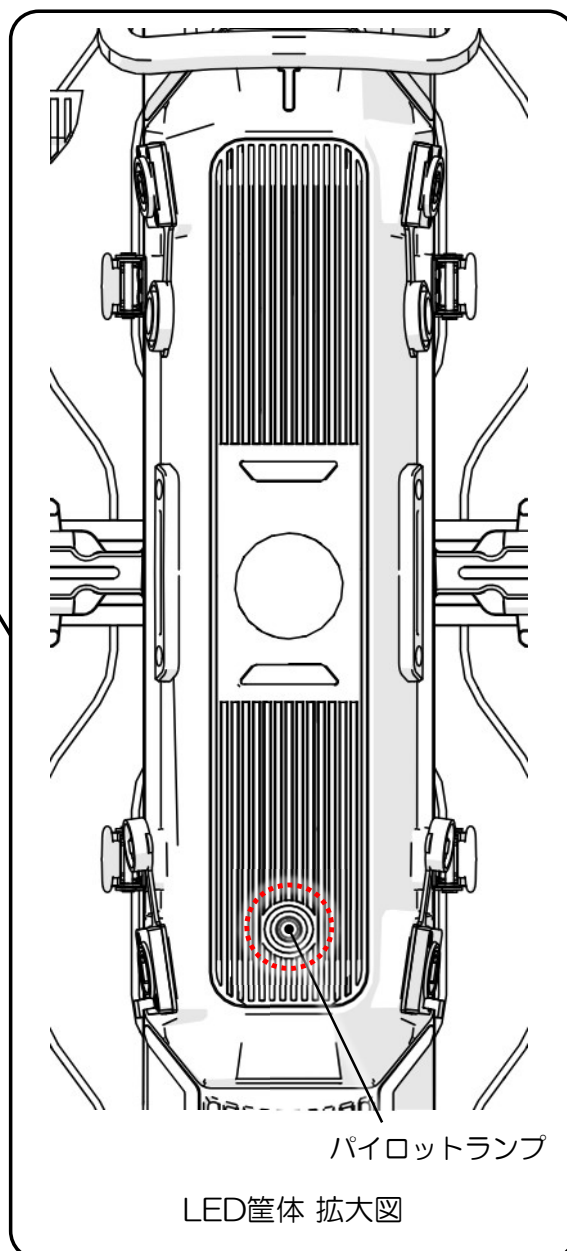
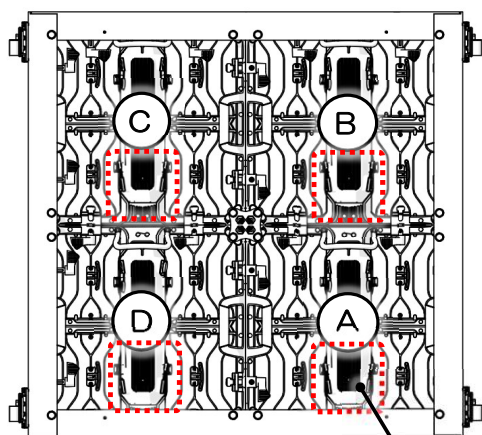
19. LED筐体のパイロットランプの点滅を確認する

現場側からLED筐体のパイロットランプが点灯していることを確認する。

【A筐体 B筐体 C筐体 D筐体】

※ランプは押さないでください。

(現場側)



■ レンタル・販売



日本セイフティー株式会社

<http://www.nihonsafety.com>

本 社	〒102-0082	東京都千代田区一番町21番地 一番町東急ビル11F
東日本第1営業部	TEL.03-6369-2221	FAX.03-6369-2220
東日本第2営業部	TEL.03-6369-2222	FAX.03-6369-2230
ラップホン事業部	TEL.03-6369-2223	FAX.03-6369-2228
大 阪 支 店	〒541-0053	大阪市中央区本町4丁目5-16 本町スクウェアビルII
営 業 部	TEL.06-6260-1122	FAX.06-6260-1123
東 北 支 店	〒989-1503	宮城県柴田郡川崎町川内北川原山228-5
	TEL.0224-85-2331	FAX.0224-84-2333
名古屋支店	〒496-0026	愛知県津島市唐臼町二ツ池60番地
	TEL.0567-33-0077	FAX.0567-33-0078
広 島 支 店	〒731-0223	広島県広島市安佐北区可部南5丁目6番1号
	TEL.082-819-1877	FAX.082-819-1878
四 国 支 店	〒761-8031	香川県高松市郷東町577番地5
	TEL.087-832-8181	FAX.087-832-8180
九 州 支 店	〒811-2104	福岡県糟屋郡宇美町井野316番地585
	TEL.092-957-6812	FAX.092-957-6813
札幌営業所	〒001-0915	札幌市北区新琴似町574-2
	TEL.011-769-7631	FAX.011-769-7630
静岡営業所	〒421-0303	静岡県榛原郡吉田町片岡8番2
	TEL.0548-32-6661	FAX.0548-32-3456